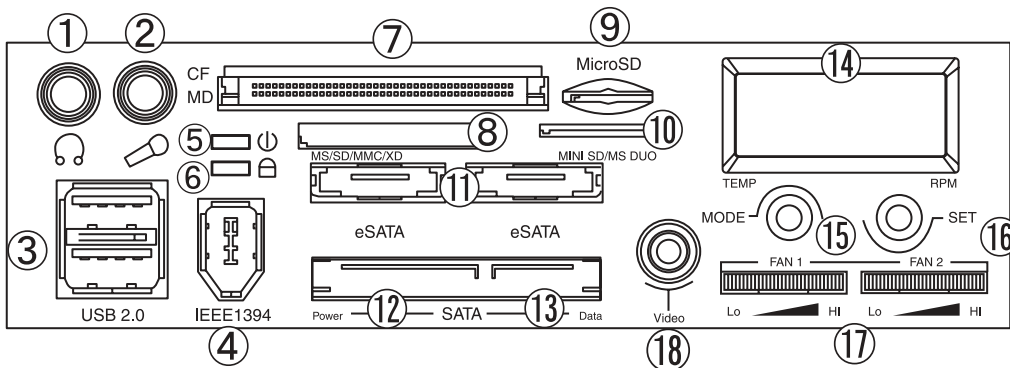




前面部



- ①オーディオOUT x 1個
- ②マイクIN x 1個
- ③USB2.0 x 2個
- ④IEEE1394 x 1個
- ⑤パワ－LED(緑色にて点灯)
- ⑥アクセスLED(赤色にてカード認識状態で点灯、アクセス時に点滅)
- ⑦Compact Flash, Micro Drive
- ⑧Memory Stick(PRO含む), Memory Stick Micro(要アダプタ), xD Picture Card, SD Card, SDHC Card, Multi Media Card(MMC), RS-MMC(要アダプタ), MMC Micro(要アダプタ)
- ⑨Micro SD
- ⑩Mini SD, Memory Stick(DUO, PRO-DUO), Memory Stick Micro(要アダプタ)
- ⑪e-SATA x 2個
- ⑫S-ATA電源 x 1個
- ⑬S-ATAデータ x 1個
- ⑭温度、ファン回転数表示
- ⑮MODEボタン x 1個
- ⑯SETボタン x 1個
- ⑰ファンコントローラー x 2個
- ⑱ビデオOUT x 1個

ファンコントローラーについて

ファンコン設定	通常押し	長押し(2秒以上)
『MODE』ボタン	チャンネル切替	アラーム温度/アラーム回転数設定モード
『SET』ボタン	摂氏/華氏切替	—

アラーム温度/アラーム回転数の設定方法 (各チャンネル毎に個別の設定が可能です。)

- ①『MODE』ボタンでアラーム温度/アラーム回転数を設定したいチャンネルを選択します。
 - ②『MODE』ボタン長押し(2秒以上)すると設定モードに切り替わり、「50」と表示された温度が点滅します。
 - ③『SET』ボタンで任意のアラーム温度を選択します。(50～90℃の範囲で5℃刻み)
 - ④『MODE』ボタンを押しアラーム温度を確定させると同時に次に回転数が点滅します。
 - ⑤『SET』ボタンで任意のアラーム回転数を選択します。(800～4800rpmの範囲で1000rpm刻み)
 - ⑥『MODE』ボタンでアラーム回転数を確定します。
 - ⑦最後に『MODE』ボタンを長押し(2秒以上)し設定モードを終了して下さい。
- 終了操作が特に無い場合でも10秒程度で通常温度/回転数表示モードに自動的に復帰します。
 ※電源をOFFにすると設定はリセットされます。

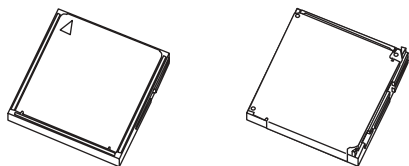
アラームが鳴ると……

設定されたアラーム温度を超えた場合、もしくは接続されたファンの回転数がアラーム回転数を下回った場合以下の方法で警告します。

- ①アラーム音が鳴動
 - ②液晶画面が赤く発光
 - ③アラーム該当箇所(FAN1、TEMP1など)の点滅表示
- アラーム音については『MODE』もしくは『SET』ボタンを押し止めて下さい。
 液晶画面の赤色発光と該当箇所の点滅表示については警告内容そのものが解決(温度をアラーム温度以下にする、ファン回転数をアラーム回転数以上にする)されるまで正常に戻りませんのでご注意ください。
 ※本製品に接続可能なファンは定格1000rpm以上のものとなります。
 ※各アラーム機能をOFFにする事は出来ません。

各メモリーカード挿し込み向き

前面部⑦へ



CompactFlash Type-I, Type-II, Type-II HDD

Micro Drive

前面部⑨へ



Micro SD

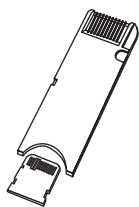
前面部⑧へ



xD Picture Card Type M, Type H



Multi Media Card(MMC)



Memory Stick Micro(要アダプタ)

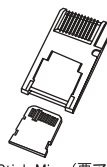
前面部⑩へ



Mini SD



Memory Stick (DUO, PRO-DUO)



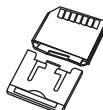
Memory Stick Micro(要アダプタ)



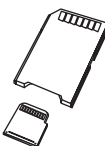
SD Card, SDHC Card



Memory Stick(PRO含む)

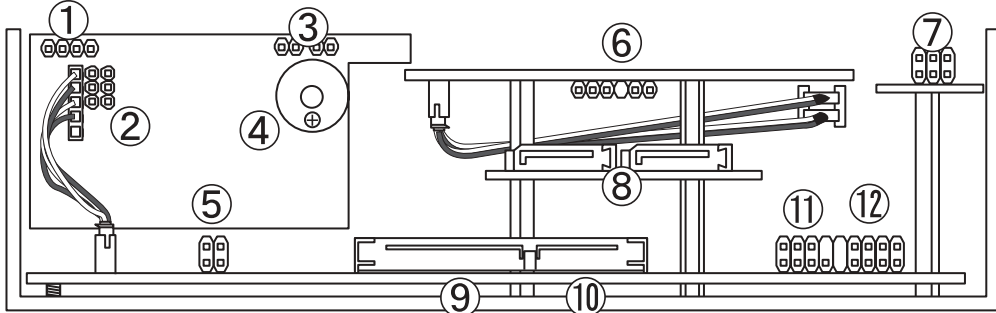


RS-MMC(要アダプタ)



MMC Micro(要アダプタ)

背面部



- ①電源ケーブル
- ②ファンケーブル
- ③温度センサー
- ④ビープスピーカー(こちらからアラーム音が鳴ります。)
- ⑤ビデオケーブル
- ⑥カードリーダー用ケーブル
- ⑦オーディオ、マイクケーブル
- ⑧S-ATAデータケーブル(前面はe-SATAコネクタ)
- ⑨S-ATA電源ケーブル
- ⑩S-ATAデータケーブル
- ⑪IEEE1394ケーブル
- ⑫USB2.0ケーブル

各ケーブルの接続方法

<p>①電源ケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。</p> <p>電源ユニットより</p>	<p>②ファンケーブル ※基盤に書かれているシルクスクリーンと同じ文字(FAN1/FAN2)が書かれているケーブルを接続して下さい。</p> <p>FAN2 FAN1</p> <p>マザーボードファンコネクタへ</p>	
<p>③温度センサー ※TEMPと書かれてる方を上に接続して下さい。 ※基盤にシルクスクリーンでRT1と書かれている方にTEMP1、RT2と書かれている方にTEMP2ケーブルを接続して下さい。</p> <p>計測する機器へ</p> <p>温度センサー取り付け例</p> <p>注意: 温度センサーをCPUとGPUクーラー(ヒートシンク)の間に挟まないで下さい。CPUの冷却能力が著しく低下し、機器を破損するおそれがあります。</p>	<p>⑤ビデオケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。</p> <p>グラフィックカードビデオOUTへ</p> <p>※ビデオOUT端子の悪いグラフィックカードでは使用しません。</p>	
<p>⑥カードリーダー用ケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。</p> <p>マザーボードUSBコネクタへ</p>	<p>⑦オーディオ、マイクケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。 ※マザーボードへの直接接続は出来ません。</p> <p>オーディオOUTへ マイクINへ</p>	
<p>⑧S-ATAデータケーブル (前面はe-SATAコネクタ)※</p> <p>マザーボードS-ATAコネクタより</p>	<p>⑨S-ATA電源ケーブル※</p> <p>電源ユニットより</p>	<p>⑩S-ATAデータケーブル※</p> <p>マザーボードS-ATAコネクタより</p>
<p>⑪IEEE1394ケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。</p> <p>マザーボードIEEE1394コネクタへ</p>	<p>⑫USB2.0ケーブル ※UPと書かれてる方を上に接続して下さい。</p> <p>マザーボードUSBコネクタへ</p>	

※付属のS-ATA電源ケーブル、S-ATAデータケーブルは、前面部のS-ATA電源/データコネクタと接続するS-ATA機器類と直接接続するためのものです。(取り付けの際は、コネクタの抜け等、取り扱いに十分注意して下さい。)